

柏崎市とあいさの  
公民連携によるまちづくりの歩み

新しい挑戦を応援する領域

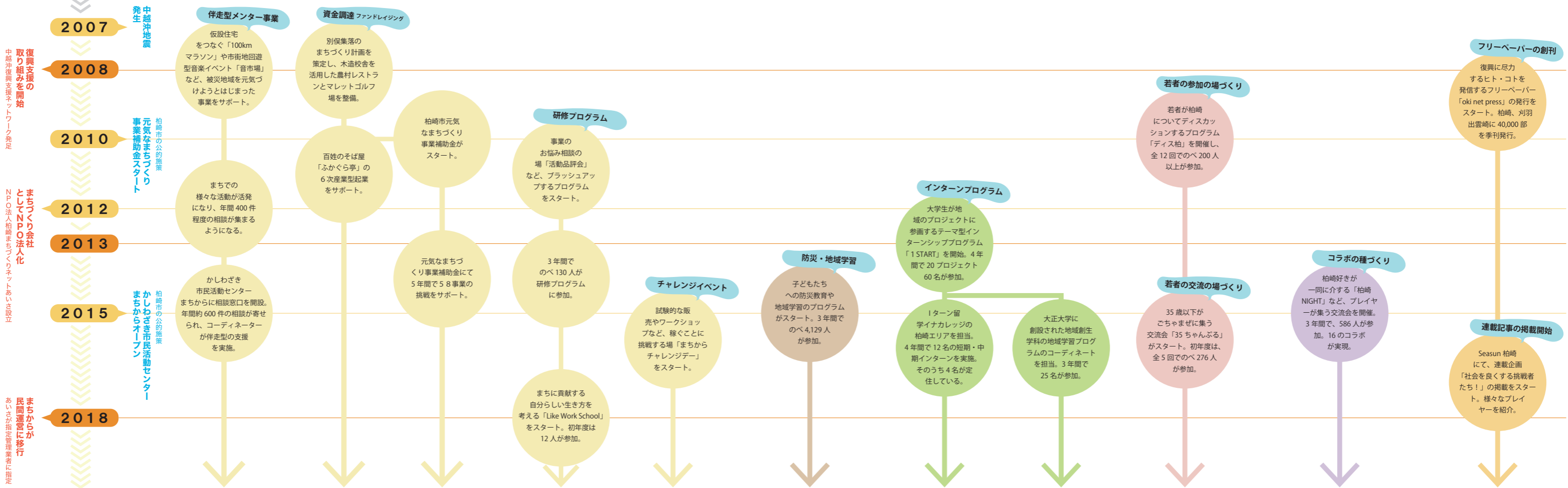
子ども達の学ぶ機会をつくる領域

新しい人材とまちをつなげる領域

若者とまちとの接点をつくる領域

プレイヤーのつながりをつくる領域

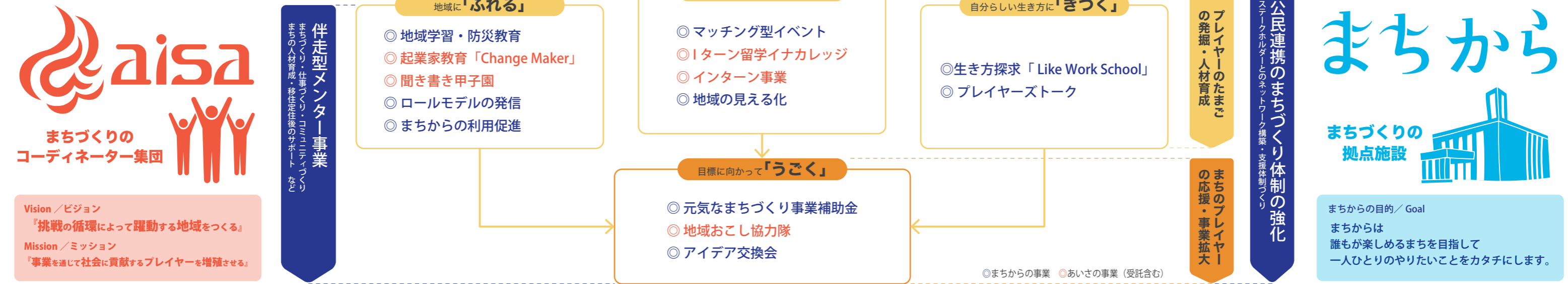
まちのヒト・コトを発信する領域



2008 >>> 2018 >>> これまでの事業成果

<p><b>元気なまちづくり事業補助金</b></p> <p><b>66</b> 団体 / <b>103</b> 事業</p> <p>新たな事業に挑戦した団体数</p>	<p>● Data</p> <p>2014: 12 事業 2010: 10 事業 2015: 10 事業 2011: 11 事業 2016: 17 事業 2012: 9 事業 2017: 10 事業 2013: 16 事業 2018: 8 事業</p>	<p><b>チャレンジの場づくり</b></p> <p><b>475</b> 人</p> <p>チャレンジデー出店者数</p>	<p>● Data</p> <p>2016: 7 回開催、出店者数 211 人 2017: 6 回開催、出店者数 193 人 2018: 3 回開催、出店者数 71 人</p>	<p><b>子ども達への地域学習</b></p> <p><b>4,129</b> 人</p> <p>子ども向けプログラム参加者数</p>	<p>● Data</p> <p>2016: 638 人 2017: 1,742 人 2018: 1,749 人</p>	<p><b>まちに関わる人材育成</b></p> <p><b>136</b> 人 / うち 5 名移住</p> <p>インターンプログラム参加者数</p>	<p>● Data</p> <p>～2015: 81 人 2016: 11 人 2017: 12 人 2018: 32 人</p>
--	--	---	--	--	--	---	---

2019 >>> 2021 >>> これからの中期事業計画 / INPUT



2019 >>> 2021 >>> 3年間で目指す事業成果 / OUTPUT

<p>中越沖地震以降、活発になってきた社会的・公益的なまちづくり事業を、公民が連携しながらサポートしてきました。この10年間で、民間の中間支援組織が立ち上がり、まちからをはじめ公的な支援策も充実してきています。まちで活躍する若いプレイヤーも増えてきており、今後もこの動きを加速させていきたいと考えています。2019年度からは、今まで以上に「まちのプレイヤー」を増やすためにコミットした事業・環境整備・体制構築を進めていきます。</p>	<p><b>子ども達への地域学習</b></p> <p><b>34</b> 校</p> <p>2021年度までに、毎年市内の全小中学校で実施できる体制を整備する</p> <p>地域・防災・社会起業学習</p>	<p><b>まちのプレイヤーを増やす</b></p> <p>3年間 / <b>100</b> 人</p> <p>応援するまちのプレイヤー数</p>	<p><b>まちへの関心を高める</b></p> <p>3年間 / <b>15,000</b> 人</p> <p>プログラム参加者・貸館利用者数</p>	<p><b>柏崎</b> 公民連携のまちづくり事業 中期計画 [2019-2021]</p>
---	--	---	--	--